
爪切り

かわちや

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

爪切り

【Nコード】

N5748H

【作者名】

かわちや

【あらすじ】

僕達はやっと、夢に見ていた高校生になった。そして、月日を重ねる毎に彼の幼い身体は惨めに壊れてゆく…

高1の春〜埃（前書き）

オリジナル青春軽音楽部ラブストーリーです。宜しくお願いします、
完結出来るように短縮しております。

高1の春／埃

僕達はやっと、高校生になった。

ギター1…玉野昭吾／たまのしょうご

ギター2…山本陽太郎／やまもとようたろう

ベース…岡多良／おかだまこと

ドラム・・長谷河穰／はせがわみのる

キーボード・・青木漸／あおきすすむ

バイオリン＆リーダー・・皆川潤哉／みなかわじゅんや

顧問の先生・・岡本先生。

入学式、ギターとか持ってたら怒られて1週間熱血前田先生に没収された。

つまんなかった1週間。

1週間後、新しい環境と忙しさ、厳しい法則態度に慌ててつつギターやベースは埃まみれ。

1週間ぶりの初めて離れた路上ライブ、久し振りだからお客さんもいつも以上に盛り上がっていた。
ほとんど新曲を初めてお披露目した。

一人、ゴツいちょっと…かなり怪しげなおじさんがこちらを見て来る。もしかして、と思ったけどリーダーは今の僕達には無力さがある。

りすぎるからそれを除かないといけないと言われた。

その通りだ。

早く、

早く自立しないと…、誰もが幸せではなくなってしまうような嫌な予感を感じた初めての高1の春。

いつものように過ごした。

音色を奏でて…

一瞬、視野が途切れた彼の瞳…そして彼の身体はじわじわと壊れて
ゆく…

高1の春へ埃（後書き）

感想、宜しくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5748h/>

爪切り

2010年10月9日03時21分発行